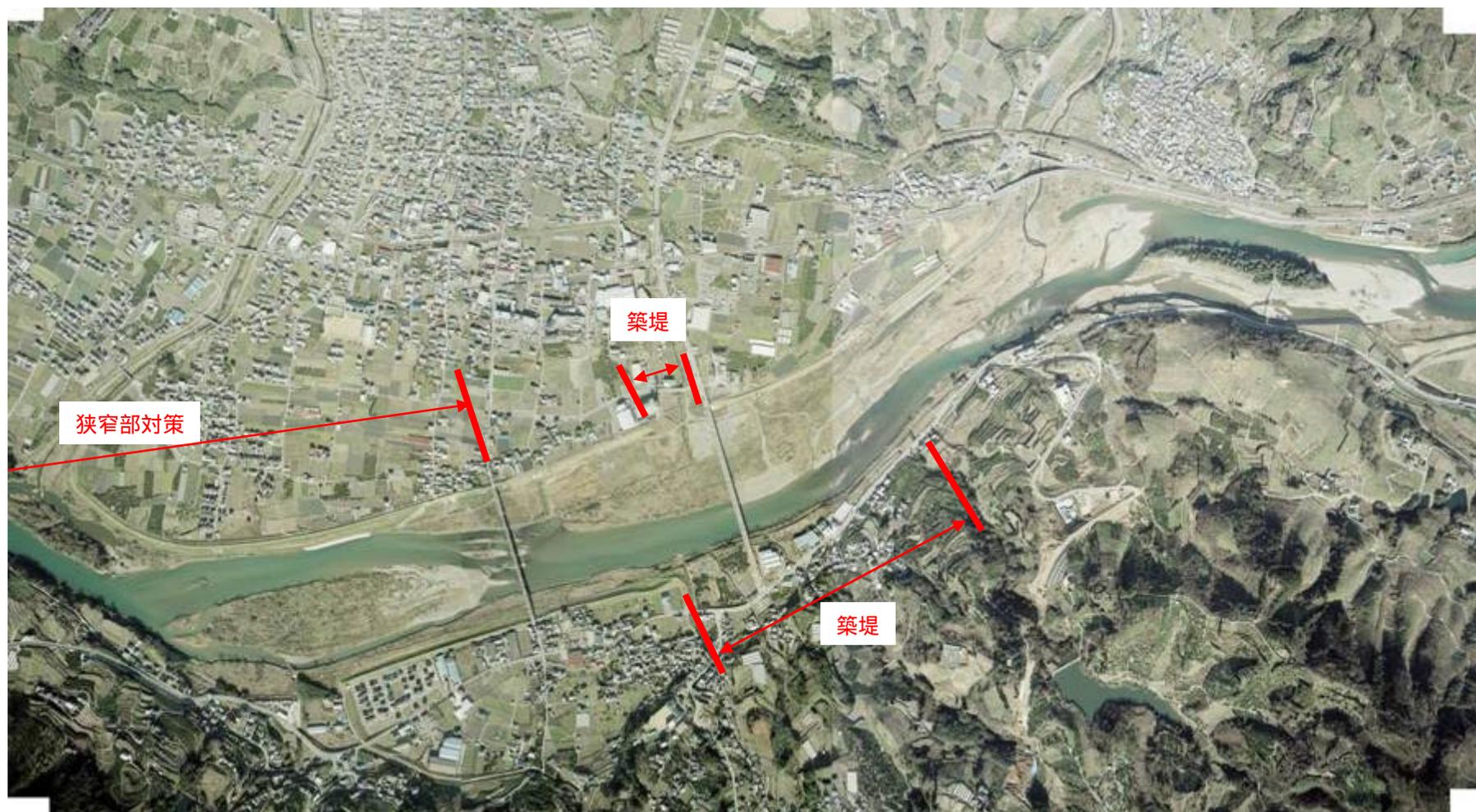


麻生津大橋周辺の環境



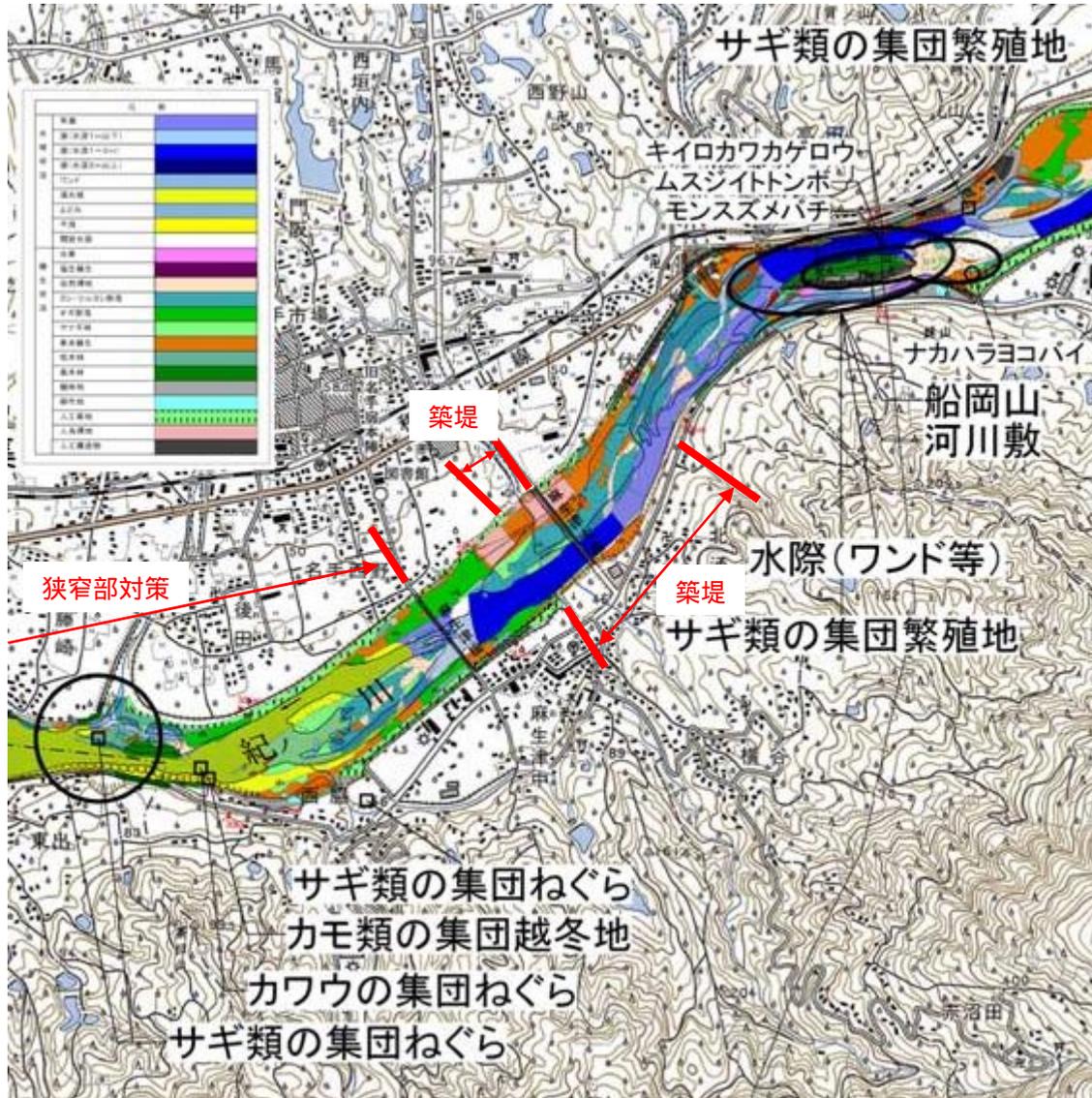
麻生津大橋周辺の自然環境

【河道内について】

- 築堤区間付近の河道内は淵になっている。麻生津大橋寄りも下流部のほうが上流部よりも深い。
- 河床は石質であり、おもに沈み石となっている。
- サギ類の集団繁殖地・集団ねぐら、カモ類の集団越冬地がある。

【河川敷について】

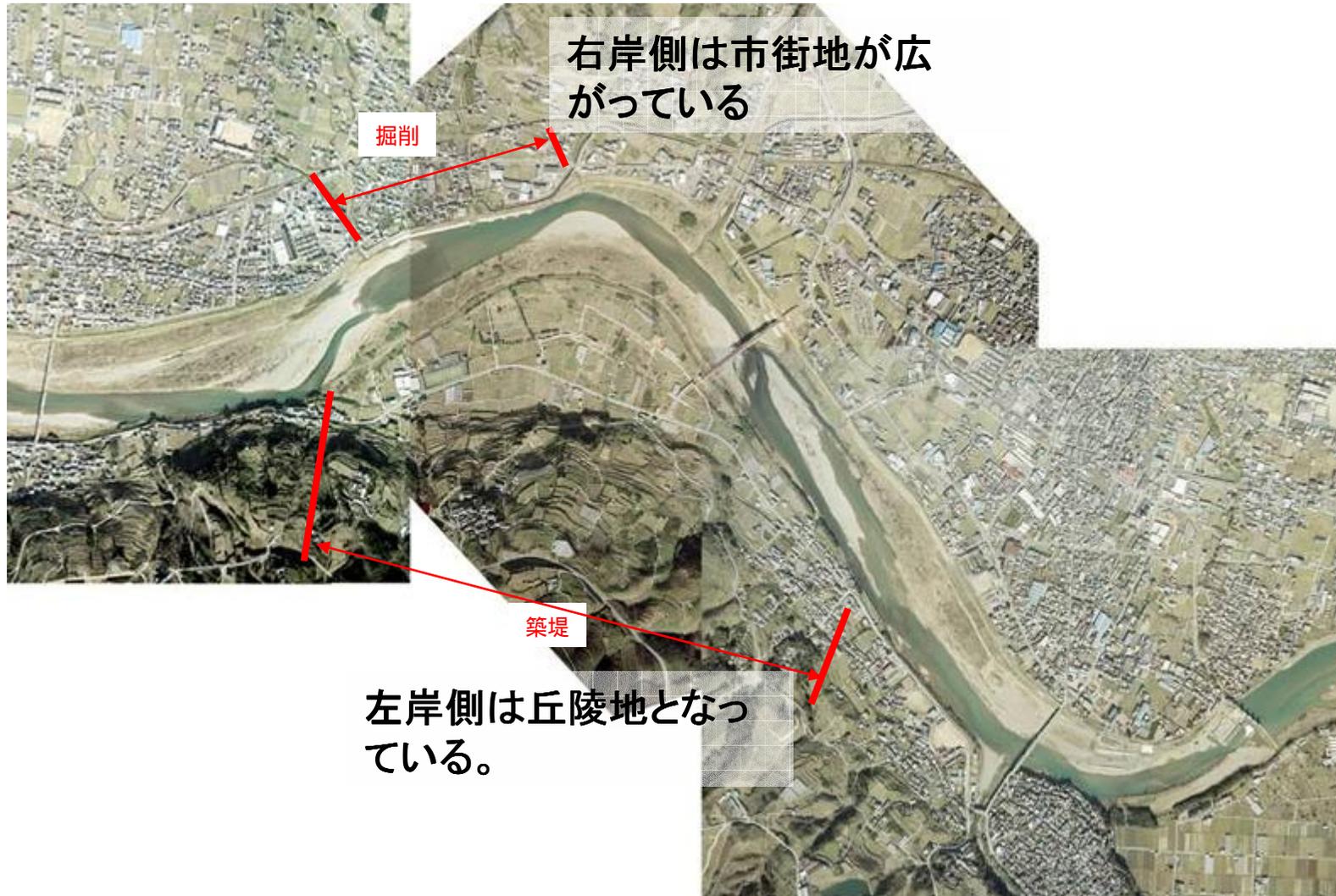
- 右岸側の河川敷が発達しており、主にヨシ・ツルヨシ群落広がっている。カヤネズミやオオヨシキリの生息場所になっているものと考えられる。
- 堤防付近はグラウンド等に利用されている。



高野参詣大橋付近の環境

築堤

掘削



高野参詣大橋付近の自然環境

築堤

掘削

【河道内について】

- 大きく蛇行し、早瀬とM型の淵が見られる。
- 河床は礫質である。
- ワンドが見られ、生物の重要な生育場所となっているものと考えられる。
- カモ類の集団越冬地がある。

【河川敷について】

- 砂礫地があり、カワラサイコなどの植物やコチドリなどの生育・生息地となっている可能性がある。

